

第1回 慶應義塾大学戦略的研究基盤形成支援事業シンポジウム
—グリーンイノベーションのための分子ナノテクノロジー拠点形成—

日時：2012年12月15日（土）13:00-19:45

場所：慶應義塾大学理工学部厚生棟大会議室

12:30- 開場・受付開始

13:00-13:05 挨拶・趣旨説明
慶應義塾大学大学院理工学研究科教授 戸嶋 一敦

座長：戸嶋 一敦

13:05-13:20 「電気エネルギーを活用する環境低負荷型物質生産法の開発」
慶應義塾大学大学院理工学研究科教授 西山 繁

座長：西山 繁

13:20-13:35 「理想的合成を基盤とする実践的有用物質生産法の開発」
慶應義塾大学大学院理工学研究科教授 中田 雅也

13:35-13:50 「連続的シグマトロピー転位を鍵反応としたカイニン酸の全合成」
慶應義塾大学大学院理工学研究科教授 千田 憲孝

13:50-14:05 「触媒的不斉合成反応に対するマイクロ波照射の非熱的効果の検証」
慶應義塾大学大学院理工学研究科教授 山田 徹

14:05-14:20 「キラル自触媒化学反応系および結晶化系の制御とその液晶相における
増幅を利用したホモキラリティー発生技術の開発」
慶應義塾大学大学院理工学研究科教授 朝倉 浩一

14:20-14:35 「水溶液中での有機合成反応の開発と有用天然物の合成」
慶應義塾大学理工学研究科准教授 高尾 賢一

14:35-14:50 「天然に豊富な糖質を有用物質に変換する新手法の開拓」
慶應義塾大学大学院薬学研究科教授 須貝 威

14:50-15:05 「グリーンイノベーションを指向したバイオマス、イオン液体及び有機光触媒の利活用新技術の開発」
慶應義塾大学大学院理工学研究科教授 戸嶋 一敦

15:05-15:20 コーヒーブレイク

座長：戸嶋 一敦

15:20-15:35 「環境保全の回復を目指した汚染物質除去用超膨潤粒子の開発」
慶應義塾大学大学院理工学研究科教授 藤本 啓二

座長：藤本 啓二

15:35-15:50 「遷移金属錯体の自己集積挙動を活用した常磁性液晶の設計」
慶應義塾大学大学院理工学研究科教授 吉岡 直樹

15:50-16:05 「イオン液体を用いた金属ナノ粒子の製造技術」
慶應義塾大学大学院理工学研究科准教授 片山 靖

16:05-16:20 「環境負荷を低減する分離デバイスの構築」
慶應義塾大学大学院薬学研究科教授 金澤 秀子

16:20-16:35 「寄生虫感染診断薬を指向した合成糖鎖抗原の創出」
慶應義塾大学大学院薬学研究科准教授 羽田 紀康

16:35-16:50 コーヒーブレイク

座長：戸嶋 一敦

16:50-17:30 「セルロース、リグニン溶解性イオン液体のデザインとイオン液体による木材チップからの環境調和型リグニン抽出法の開発」
鳥取大学大学院工学研究科教授 伊藤 敏幸

17:45-19:45 交流会（創想館7階フォーラム）